

## 【試料名】

ハブラシ用の毛(白金ナノコロイド配合)



## 【試験項目及び方法】

抗菌性能試験 JIS L 1902:2008 定量試験(菌液吸収法)により抗菌効果の確認を行った。  
 [試験菌種] 黄色ブドウ球菌 (*Staphylococcus aureus* ATCC 6538P)  
 ※界面活性剤(Tween80)0.05%を添加した試験菌液を用いた。

## 【試験結果】

*Staphylococcus aureus* (黄色ブドウ球菌)

	生菌数	生菌数(log)	増殖値
植菌数 [a]	$2.1 \times 10^4$	4.3	2.4
無加工布菌数(18時間培養後) [b]	$4.8 \times 10^6$	6.7	

※無加工布は標準綿布を用いた。

増殖値算出法 :  $\log b - \log a$  試験成立条件: 増殖値  $\geq 1.0$  であること活性値の算出方法 : 殺菌活性値 =  $\log a - \log c$ 静菌活性値 =  $(\log b - \log a) - (\log c - \log d)$ 

	生菌数	生菌数(log)	殺菌活性値	静菌活性値
歯ブラシ用の毛 (白金ナノコロイド配合)	0時間 [d]	$4.6 \times 10^3$	3.7	3.0以上 4.8以上
	18時間 [c]	20以下	1.3以下	

試験結果から、試料は黄色ブドウ球菌に対して抗菌効果があると判断されます。

- 以上 -